みなと区議会だより

No.252
2026年（令和8年）11月15日

Minato City Assembly Newsletter

令和8年 第3回定例会
令和8年9月10日～10月9日



●表紙の写真●　第14回港区観光フォトコンテスト受賞作品　作品名「秋の散歩道」（神宮外苑イチョウ並木）　秋元 孝光 さん

●令和7年度一般会計ほか各会計決算を認定

●「固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書」を提出しました

目　次

概要 …… 2
決算特別委員会 …… 3～5
代表・一般質問 …… 6～11
委員会の活動記録 …… 12・13
審議結果、請願、意見書 … 14・15
お知らせ …… 16

港区議会
〒105-8511　港区芝公園1-5-25
電話 03-3578-2920　FAX 03-3578-2932
○ホームページ
https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/
○フェイスブック
https://www.facebook.com/minatokugikai/

表紙をあなたの写真で飾りませんか?

【写真のテーマ】
私が好きな港区の風景
（発行月の季節にあった風景）

詳しい応募方法は、お問い合わせください。

問い合わせ
区議会事務局議会広報担当
電話 03-3578-2920

会議日程

	月　日	会　議　名	内　容
令和8年第3回定例会	9月10日	議会運営委員会 本会議	会期決定　諸報告 代表・一般質問３人
	9月11日	本会議 議会運営委員会	代表・一般質問８人 議案等付託 決算特別委員会の設置
	9月15日	４常任委員会	議案等の審査
	9月16日	保健福祉常任委員会	議案等の審査
	9月17日	総務常任委員会	請願等の審査
		保健福祉常任委員会	議案・請願等の審査
	9月24日、25日、 9月28日～ 10月2日、5日、7日	決算特別委員会	決算４案の審査
	10月8日	４常任委員会 ６特別委員会	委員長報告・中間報告等
	10月9日	議会運営委員会 本会議	議案等の議決

定例会の概要

【令和８年第３回定例会】

●代表・一般質問　→P6～11「代表・一般質問」

（動画配信）

区長、教育長及び議長に対して、計11名の議員から代表・一般質問が行われました。

●議案等の審議　→P14～15「議案等の審議結果」

（議案一覧）

条例改正・補正予算など41件を原案どおり可決・承認、１件を継続審査とし、決算４案を認定しました。そのほか、人事案件は監査委員の選任に同意しました。

●請願　→P15「皆さんから提出された請願」

（請願一覧）

１件を採択、４件を不採択、14件を継続審査としました。

●意見書　→P15「意見書を提出しました」

（意見書・要望書等一覧）

１件を可決しました。



令和７年度決算特別委員会の概要 →P3～5

（動画配信）

●全議員31名で構成
●委 員 長：七戸じゅん
　副委員長：ませのりよし・兵藤ゆうこ
●決算４案（①一般会計、②国民健康保険事業会計、③後期高齢者医療会計、④介護保険会計）は賛成多数で認定しました。



令和７年度各会計決算の概要

会計別	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計	2,247億643万6,015円	2,060億6,111万7,178円	186億4,531万8,837円
国民健康保険事業会計	249億5,896万6,837円	243億5,954万3,790円	5億9,942万3,047円
後期高齢者医療会計	79億640万4,766円	77億7,440万4,063円	1億3,200万703円
介護保険会計	193億5,076万2,915円	183億1,115万8,460円	10億3,960万4,455円
総　計	2,769億2,257万533円	2,565億622万3,491円	204億1,634万7,042円

監査委員の審査意見（要旨）

一般会計及び３つの特別会計は、いずれも適正に運営され、各財政指標も良好な数値を示しており、財政状況は安定したものと認められる。

区の財政状況について、歳入は区財政の根幹をなす特別区民税の収入済額が、前年度と比較して 5.4%増加した。

歳出は、執行率が 94.2%で、前年度を 0.4 ポイント下回った。引き続き、予算の適正な配分・管理を徹底されたい。

引き続き、いかなる社会経済情勢等の変化にも柔軟に対応し、「最少の経費で最大の効果」を実現するよう努め、創意工夫を凝らした弾力的な財政運営が図られることを期待する。

令和７年度決算に対する　各会派の態度表明

自民党議員団
決算審議で、分庁舎契約の情報非開示、福祉対応、総合支所再編、基本構想の理念後退などを厳しく指摘。認定は白紙委任や免罪符ではなく、今後も説明責任と公正な区政運営を厳しく監視する立場から決算４案を認定する。

みなと未来会議
行政需要の多様化や物価高などさまざまな課題に対し、柔軟な区政運営を求めるとともに、今後も機動的な支援の継続と拡充を求める。誰一人取り残さない区を目指す区政の方向性に賛同し、決算４案を認定する。

公明党議員団
決算審議の中で、我が会派が述べた意見、要望、提案、そして指摘について、来年度予算に反映されることを強く要望し、令和７年度決算４案については、いずれも認定する。

立憲・みなと政策会議
令和７年度の基金残高は、約2,673億円。この基金を今後も、区民の喫緊課題や社会的課題を解決するために積極的な活用が必要である。決算４案は認定し、今後も清家区長のきめ細かい区政運営に期待している。

港区政策会議
区民一人ひとりに必要な情報や支援を届ける取組を評価。町会等への補助金の透明性向上、運河への汚水放流対策、区有地の無償貸付期間の見直しなど、具体的な改善を確認し、令和７年度決算４案を認定する。

共産党議員団
麻布米軍ヘリ基地撤去要請など、今後も独自性ある施策の展開に期待し、一般会計決算は認定する。国保会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計は、負担増でこのままでは区民の生活・命が守られないため認定しない。

港区いのちの党
長引く不況に加え、物価高騰の影響が収まる気配がなく悪化している状況であり、区民への継続した支援が必要。本委員会での質疑が、令和９年度の予算編成に反映されることを要望し、令和７年度決算４案は、認定する。

都民ファーストの会
防災・子育て支援・物価高対策等、区民生活を支える施策の推進を評価する。「人への投資」をさらに進め、会派の意見・要望・提案・指摘を来年度予算に大いに反映することを要望し、決算４案を認定する。

小倉　りえこ
分庁舎及びみなと芸術センター一連の経緯については、公金を使う以上、見えないところで決定しても必ず検証される。特別職には行政運営の在り方を改めて考えてもらいたい。一般会計は不認定。３特別会計は認定。

参政党の会
令和７年度決算４案については成年後見問題、新型コロナワクチンの危険性の周知、市街地都市開発問題、歴史教育等について解決すべき課題が残るものの、概ね問題のない内容である。よって参政党の会として認定する。

白石　さと美
区民の声を大事にされる区長に、区民の声を今後の施策や区政運営に反映されることを引き続き期待し、令和７年度決算４案について認定する。

保守系無所属
今後公平かつ適切な行政判断を積み重ねることを強く要望し、令和７年度決算４案についていずれも認定する。

決算特別委員会

～各会派の質問・要望事項～

※質問・要望事項は要約して掲載しています。詳しくは、左の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。

審査＝審査意見書　**歳入**＝歳入　**議会**＝議会費　**総務**＝総務費　**環境**＝環境清掃費　**民生**＝民生費
衛生＝衛生費　**産業**＝産業経済費　**土木**＝土木費　**教育**＝教育費　**国保**＝国民健康保険事業会計
介護＝介護保険会計　**総括**＝総括質問

■■ 自民党議員団 ■■

審査 ◆不用額への監査評価と改善・検討事項の明確化◆審査意見書の要点と議選監査委員の役割・責任整理強化◆分庁舎賃借に対する監査の実施時期と検証内容等の確認

歳入 ◆特別区民税の当初予算・決算乖離要因等の検証◆区民税の収入未済・不納欠損への対応と徴収強化策確認

議会 ◆議員控室の在り方と時代に合う配置等の検討◆議員向け勉強会開催と学び・情報提供機会の一層充実

総務 ◆防災協議会支援と災害時協力協定の実効性確保◆避難所開設時の区内在住職員の役割と参集体制等強化◆避難所炊出食材確保とペット同行・同伴避難体制充実◆MINATO×アート事業の実績・効果と今後の展開◆マイナンバーカードセンターの現状・課題・効果検証◆分庁舎の賃料・契約期間非公開と区の説明責任の徹底◆分庁舎賃借の補正予算額・執行額乖離理由等の検証◆賃貸借契約ルールと行政の中立・公平・公正性の確保◆文書管理・情報公開ルールと説明責任の徹底強化策◆ハラスメント対策と女性管理職50%実現への具体策◆港区独自の所得制限設定・撤廃・見直し方針の明確化◆区民の幸せの定義と政策形成・防災施策への具体的反映◆六本木の安全安心と幼児期の学び・指定管理制度改革◆みなトクPAY活用と行政施策・区民支援との連携強化

環境 ◆清掃員の職務環境改善とスマートごみ箱整備◆東麻布二丁目複合施設の整備内容・機能と今後の方針◆森と水ネットワーク会議と区民の森環境学習の充実策◆羽田新飛行経路アンケート結果を踏まえた対応強化策

民生 ◆放課GO→クラブ活動場所と権利救済機関整備◆里親支援・タクシー補助・高齢者困り事支援の充実策◆シニアクラブ・CC大学OB等の活動支援と連携強化◆生活保護死亡事案・代理納付・ケースワーカーの役割機能強化策◆こどもまんなか宣言とみなトクPAYポイント付与◆病児・病後児保育と在宅介護家族への支援体制等拡充◆支所再編後も福祉サービスを低下させない体制等確保◆バス乗車券・寿商品券等贈呈と保育園教育内容の充実

衛生 ◆民泊苦情・規制強化と食中毒再発防止策徹底◆子どもの予防接種助成事業の対象・内容拡充等の検討

産業 ◆みなトクPAY効果検証と不正防止策の強化◆区民優遇と障害者も利用しやすい仕組みへの具体的改善◆商店街応援団・飲食店支援・融資制度の実績検証強化◆エリアマネジメント連携と観光協会への支援強化策

土木 ◆放置看板・路上生活者と公園利用の適正化◆青葉・檜町公園と休憩所・ベンチ等の整備充実強化◆道路空洞化・私有地倒木・児童遊園トイレ改修促進◆耐震化促進と地域交通・持続可能な移動手段の確保策

教育 ◆私学連携・日本版DBS・奨学金制度改革◆教育費所得制限、不登校・多様な学びへの支援強化策◆学校外体験・教育格差解消と図書館空白地域対策強化◆修学旅行無償化・幼児期の学び・区民の森等活用促進

介護 ◆介護認定の適正化・迅速化と負担軽減策強化

総括 ◆区政羅針盤・支所改革・命暮らし・学び文化

■■ みなと未来会議 ■■

歳入 ◆基金運用に関する情報公開の充実を◆専門的知見を生かした債権の回収・管理を

議会 ◆議長・副議長の選出過程の透明化について

総務 ◆子育て情報の一元化を◆期日前投票所の拡充を◆共通投票所のオンライン化を◆避難指示など防災情報は対象者や場所が的確で伝わりやすいものに◆華美な新年あいさつ交歓会の見直しを◆災害時のラストワンマイル問題について◆区民協働スペースの管理運営について

環境 ◆IOTスマートごみ箱拡充を◆たばこ対策充実を

民生 ◆シルバーパス購入助成の周知充実を◆結婚支援の拡充を◆介護従事者の支援拡充を◆保育園の課外授業拡充を◆授乳室のプライバシー保護を◆病児保育の送迎の拡充を◆高齢の生活困窮者の住替え支援を◆高齢者の補聴器購入費助成事業は、実態に見合った助成金額に引き上げを

衛生 ◆隣接自治体でのワクチン接種費用助成の拡充を◆MINATODOG & CAT宣言◆赤ちゃん応援定期便について

産業 ◆みなトクPAYポイントの失効期限の緩和を

土木 ◆シェアサイクルの利用環境拡充を◆歴史的建造物の保護推進を◆住宅に困窮している区民の支援を真剣に

教育 ◆GPS機能付見守り端末の支援拡充を◆教育活動に関わる人材の安定確保の手法◆私立幼稚園延長保育費用助成見直しを◆子どもへ税金で実施している取組の説明を

国保 ◆国民健康保険料の債権管理について

総括 ◆債権管理・回収の効率化を◆国民健康保険の払い過ぎ解消を◆屋内遊び場の増設に向けて◆移動の自由を新技術で確保することについて◆中年引きこもり女性支援を◆障がい児支援の所得制限撤廃を◆命を守る崖・擁壁対策◆景観の保持を◆区民が追い出されない街づくりについて

公明党議員団

審査 ◆決算等審査意見書の監査テーマの選定について
歳入 ◆滞納者への対応について
総務 ◆行政職員の防災力向上について
環境 ◆羽田空港新飛行経路による騒音対策について
民生 ◆福祉避難所の整備について
衛生 ◆オンライン診療を活用した医療アクセスの向上について
産業 ◆港区ならではの観光資源を生かしたインバウンド施策について◆札ノ辻スクエアの職員用シャワー室設置について
土木 ◆がけ・擁壁改修工事支援事業の利用促進について◆公園管理事務所の改善について◆子どもの交通安全を守るための視覚的な注意喚起について
教育 ◆子どもの意見を学校運営に生かす取組について◆子どもたちの学びの保障について
介護 ◆第10期介護保険事業計画における介護保険料の負担軽減について
総括 ◆決算評価へのAI活用について◆DMTCとの災害連携協定について◆議選監査委員の政治活動と監査の公平性を確保するルールづくりについて

立憲・みなと政策会議

歳入 ◆競馬組合配分金◆ふるさと納税◆不納欠損額
総務 ◆区民保養施設の拡充◆区民斎場の活用拡大
環境 ◆緑のカーテンプロジェクト◆ハクビシンの被害
民生 ◆二十歳のつどいの充実◆子育て世帯の負担軽減を
衛生 ◆食中毒について◆MINATODOG & CAT宣言の周知を
産業 ◆商店街主催のイベント支援◆返礼品の拡大を
土木 ◆公園の花火の利用◆区立芝公園の利用実績
教育 ◆奨学金制度の見直しを◆学校歴史資料の保管を
総括 ◆介護者へ理美容サービスの拡大◆いきいきプラザの空白地への拡大を◆民泊の適正運営の強化を

港区政策会議

議会 ◆港湾の開発事例研究のための海外視察について
総務 ◆町会自治会補助金について◆区民避難所開設について◆マンション防災対策推進について
環境 ◆港区に放流される未浄化下水について
民生 ◆障がいのある方への情報提供の在り方について
衛生 ◆みなと母子手帳アプリの改善について
土木 ◆区有地の半世紀にわたる無償貸出について
教育 ◆海外修学旅行の学びを深めることについて
総括 ◆これからの行政情報の提供について◆支援を必要とする方につながる行政について

共産党議員団

総務 ◆女性トイレを男性以上に早急に増やすこと
民生 ◆シニア食堂はいきいきプラザ全館で実施を◆ゆりかもめにシルバーパスを適用するよう東京都に要求すること
衛生 ◆民泊及び旅館業法の規制を強化すること
教育 ◆給食費は私立、区立問わず同じ支援を

港区いのちの党

歳入 ◆港区ならではの資金運用の課題◆物価高騰対策
総務 ◆区施設の防災力強化◆区施設の非常用電源整備
民生 ◆福祉避難所の運営と情報周知◆聴覚障害者支援
土木 ◆水害対策◆公衆トイレの防災機能の強化
教育 ◆不登校児童生徒への食事の支援◆学校断熱対策

都民ファーストの会

民生 ◆障がい者就労支援◆屋内遊び場の拡充◆港区こどもまんなか宣言ポイントについて
産業 ◆消費税減税を踏まえた飲食店支援
土木 ◆手持ち花火時間延長◆公園の暑さ対策
教育 ◆柔道着購入不要◆体操着名前表記不要

小倉　りえこ

審査 ◆分庁舎の非公開契約に対する監査機能
総務 ◆政党機関紙◆職権消除に伴う庁内情報連携◆補助金◆みなと芸術センターを取り巻くガバナンス（業務委託、契約変更、執行残の新規基金積立、個人再委託先との利益相反、現行組織維持を前提とする所管課管理）

参政党の会

総務 ◆養子縁組等の本人確認◆二重国籍
民生 ◆グループホームみたて問題◆成年後見問題
土木 ◆道路の冠水解消◆市街地再開発事業
教育 ◆歴史教科書◆教育委員制度改正
総括 ◆本会議の在り方◆ワクチン問題

白石　さと美

総務 ◆災害用携帯トイレについて◆災害時AEDについて
民生 ◆熱中症対策について◆介護の備えについて
衛生 ◆害虫対策について◆産後までの支援について
教育 ◆学校における盗撮予防対策について
総括 ◆学校における認知症教育について

保守系無所属

総務 ◆全国連携について◆子どもの認知について◆外部人材を人事職に管理職として登用することについて
民生 ◆区立保育園での日本国旗に親しむ取組について
衛生 ◆医師臨床研修での研修医の受け入れについて
国保 ◆外国人の国保滞納について

代表・一般質問

9月10・11日

※代表・一般質問は要約して掲載しています。詳しくは、右の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。

自民党議員団

区政について

Q. 武井前区長の時と現区長のリアル防災の差について問う

A. 港区の実態に即した、実効性あるリアル防災を推進する。

Q. 麻布町会・自治会連合会への支所の偏った関与について問う

A. 町会・自治会の自主性を尊重し、適切な支援を継続する。

Q. 区役所改革における港区町会・自治会連合会への説明会の拒否が混乱を招いたことについて

A. 改革の進捗に応じ説明を重ね区民の理解と信頼を確保する。

Q. 品川エリア第5・6街区の高輪築堤の保存について

A. 高輪築堤の保護措置等を踏まえ国・東京都と連携し対応する。

Q. 港区内の文化財の校外学習における築堤の活用について

A. 鉄道史跡を活用し地域の歴史文化を学ぶ教育を充実させる。

Q. 地域交通の可能性について

A. 地域の交通資源を活用し区民の移動利便性向上を検討する。

Q. 区内DMO*組織の連携について

A. DMOとの連携を強化しMICE誘致の推進と地域活性化につなげる。

Q. シェアハウスについて

A. 多世代交流の取組を参考に高齢者の孤独孤立防止策を検討する。

Q. 東京湾大華火祭について

A. 東京湾大華火祭の反響や課題を検証し今後の開催を検討する。

Q. 生活保護者の不審死の原因究明について

A. 個人情報保護を最優先に非公表とし、東京都の指導検査結果を踏まえ公表の要否を判断する。

Q. 生活保護受給者の不審死など区の情報隠蔽体質について

A. 個人への配慮が必要な案件は慎重かつ適切に判断する。

Q. みなトクPAYの今後について

A. 取扱店舗を拡充し、誰もが使いやすいみなトクPAYの発展と商店街・地域経済の活性化を推進する。

Q. 区長選挙での区民との約束である公約実現の可能性について

A. 区長として任期半ばであり、現時点で公約に掲げた内容に到達すると断言することは適切ではない。

Q. 浸水ハザードマップについて

A. 浸水ハザードマップの外水・内水氾濫の併記を、区民に分かりやすい表現へ改善する。

Q. 水辺のまちづくり推進計画について

A. 水辺の将来像と具体策を示し、誇りと愛着を持てる水辺のまちづくりを推進する。

Q. 港区人口推計について

A. 人口動向を精緻に推計し、将来を見据えた区政運営と効果的な施策展開を推進する。

Q. 区職員の働き方改革について

A. 働きやすい職場づくりとキャリア形成支援を充実し、人材の確保・育成を推進する。

Q. マンション施策の総合的な推進について

A. 部署間の連携を促進し、関係団体の協力も得ながら、実効性のあるマンション施策を推進する。

Q. 議会選出監査委員に関するアンケートについて

A. 各会派の意見を踏まえ、議員・会派から依頼された調査方法のあり方を検討する。



Q. 公立小・中学校への熱中症予防について

A. 学校のテント整備を着実に進め、児童・生徒の熱中症対策を一層充実させる。

Q. 外国人への日本の文化・ルールの啓蒙について

A. 多言語やピクトグラムを活用し、外国人住民への生活ルールの周知・定着を推進する。

Q. 港区政80周年記念事業助成金の面倒な手続について

A. 区政80周年補助金の趣旨や申請方法を丁寧に説明し、地域団体の活用を支援する。

Q. 区長部局の学校教育への介入について

A. 教育委員会の自主性を尊重し、関係機関と連携して子どもの安全・安心を確保する。

Q. 新入学期等応援祝金について

A. 祝金は全ての子どもに共通する小・中学校の入学・卒業期を優先して実施。また、高校卒業期の若者が希望を持って未来へ踏み出せる支援策を検討する。

Q. 文化財保存活用地域計画の作成について

A. 東京都や近隣区の動向を踏まえ、文化財保存活用地域計画の策定に向け準備する。

Q. 区の賃貸借契約における黒塗りされた契約書と公正なルールの早期策定について

A. 民間ビル賃貸借ガイドラインを策定し、契約手続の透明性と説明責任を確保する。



＊DMO：Destination Management/Marketing Organizationの略で、観光地域づくり法人のことをいう。地域の多様な関係者と協働し、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりの司令塔となる法人のこと。

Q. 湾岸地区防災協議会の設立について

A. 地域の自主的な取組を支援し、お台場エリアの地域防災力のさらなる向上に努める。



Q. 5 地区総合支所の今後について

A. 総合支所の身近な窓口機能を維持し、部の専門性を強化して区民サービスを向上させる。

Q. 高齢者水配付事業について

A. 高齢者への熱中症予防と見守りを一体的に行い、健康確認と必要な支援につなげる。

Q. 港区シルバー人材センターへの支援について

A. シルバー人材センターと区内企業の連携を強化し、高齢者の就業機会と新たな業務を拡大させる。

Q. 赤十字奉仕団の支援について

A. 担い手確保と参加促進、シニアクラブの活動活性化や社会参加に向けた支援を充実させる。

Q. 譲渡会での飼い主への啓発について

A. 飼い主の責任やマナーなどについて、譲渡会などをはじめとしたさまざまな啓発について検討する。

Q. ペット避難運営体制について

A. 避難所のペット受入環境を整備し、飼い主の備えと役割を周知する。



Q. 羽田空港新飛行経路に係る区民アンケート結果を受けての具体的な対応について

A. 羽田新飛行経路のアンケート結果を踏まえ区ができる施策の早期実現に向けて取り組む。

Q. MINATO ビジョンについて

A. MINATO ビジョンを羅針盤に、時代の変化に対応した実行力ある区政運営を推進する。

Q. 港区まちづくりマスタープランにおける区民等の意向把握について

A. 区民や関係団体の幅広い意見を整理・分析し、マスタープラン素案に反映させる。

Q. Park-PFI*について

A. 芝公園・芝浦公園での事業化を検討し、効果を検証した上でほかの公園への展開を検討する。

Q. 品川駅周辺地区のまちづくりについて

A. 品川駅西口工事の地域影響軽減のための歩行者動線の確保、丁寧な情報発信を推進する。

Q. MINATO ビジョン縦割り脱却を掲げながら、所管別に並ぶ施策構成の矛盾を指摘。誰の、何を目指すビジョンなのかを問う

A. ビジョンを羅針盤に政策を再構築し、実行力ある区政を推進する。

Q. 港区の高い生活コストと家計実態を独自調査。実態に即した所得制限の見直しを問う

A. 家計実態を踏まえ所得制限等を見直し、令和９年度予算から事業改善を進める。

Q. 区招待なき行事への区長出席、主催者の困惑の声を受け節度を問う

A. 要請した事実はなく、指摘の事実認識はない。区民の声を区政に反映させる。

Q. 「自宅で暮らし続けたい」を支える家族介護者への新たな支援を問う

A. レスパイトや相談機能を充実し、家族介護者への支援を強化する。



Q. サービスごとに個人情報を繰り返し入力する産後申請の負担を指摘。一元化を問う

A. 母子手帳アプリを改修し、申請負担を軽減、利便性を向上させる。

Q. 子どもの突然の体調不良時にも、切れ目なく支える仕組みを問う

A. 病児保育の送迎など、新たな支援の仕組みを検討する。



Q. 多文化共生を進める上で必要な生活ルールの共有と秩序を問う

A. 生活ルールの周知と交流を進め、誰もが安心して暮らせる多文化共生を推進する。

Q. 国際化が進む港区で、生活習慣の違いにも対応するマンション管理への支援について

A. 異なる言語や文化を背景とする居住者が理解を深められるよう、丁寧な情報提供と相談体制を充実させる。

Q. 利用者の多い三田二丁目児童遊園。地域の声を踏まえトイレの早期改修を求む

A. 地域の声を聴きながら、早期改修に向け調整する。

Q. 学校復帰だけをゴールとせず、一人ひとりに合った多様な学びの選択肢を問う

A. 令和９年度、小5・6対象の「Minato School」を開設、多様な学びを充実させる。

Q. 必要な子が必要な時間に利用できる校内教育支援ルームの体制を問う

A. 開設時間の充実について検討し、引き続き不登校児童・生徒の学びと居場所を支援する。

Q. 地域の力を生かし、子どもが多様なスポーツに挑戦できる環境を問う

A. 地域団体等との連携を図り、スポーツに親しむための支援の在り方を検討していく。

Q. これまでの定例会で、我が会派から区長選挙での公約について、区民との約束であるにもかかわらず、何度も再質問を重ね、明確な答弁を求めてきた。公約について何かやっているのかを聞いているわけではない。実現できるのか、できないのか、それすら明確に示さない答弁には、呆れるしかない。

A. 公約に掲げる内容を断言することは適切でない。

＊Park-PFI：都市公園の魅力と利便性の向上を図るために、公園の整備を一体的に行う事業者を公募により選定する制度のこと。

みなと未来会議

物価高騰への多様な支援について

Q. 現金給付等も含め、より多様な支援策の検討を
A. 状況に応じ柔軟に検討する。

令和9年度予算編成方針について

Q. 財政力と地域資源を生かし区民が成果を実感できる予算編成を
A. 必要施策を見極め総力で行う。

人材戦略と職場づくりについて

Q. 区役所改革と連動し、職員が働きがいを感じ、能力を生かせる環境づくりへの取組を
A. 多様な成長機会を確保する。

議会におけるハラスメント防止について

Q. アンケートの実施や 23 区共通の相談窓口設置の検討を
A. アンケート実施を検討する。

区有施設整備における官民連携について

Q. 開発動向を早期に把握し積極的な官民連携の推進を
A. 区有地の価値を最大限生かす。

震災復興基金の実質的価値保全を

Q. 実質価値を守る運用の強化を
A. 安全性と流動性を確保した上で基金価値保全に努める。

金利環境を踏まえた基金運用を

Q. 預金債券比率の継続的かつ機動的な見直しを
A. 柔軟的かつ機動的に見直す。

区政への区民参画の拡張を

Q. SNS を活用し積極的な広報を
A. 分析を重ね必要な人へ届ける。

高校卒業期への支援の拡充を

Q. 小・中学校入学時と同様の給付を
A. 実現に向け支援策を検討する。

所得制限に関する考え方について

Q. 施策ごとに整理・精査を
A. 必要性と基準額を検証する。

アフォーダブル住宅*の供給を

Q. 東京都と連携し供給の促進を
A. 区民向け住宅の有効活用等を検討する。

海外修学旅行の継続について

Q. 令和 9 年度以降も継続を
A. 港区独自の国際理解教育を着実に推進していく。



多様な進路選択肢の提供を

Q. 地域みらい留学を始め特色のある高校等多様な選択肢の発信を
A. 進路選択につながる体験活動等についても情報提供を進める。



子どもの読書習慣形成支援強化を

Q. ICT も活用し読書習慣促進を
A. AI による本紹介を検証する。

情報教育の充実について

Q. 次期指導要領を見据え準備を
A. 独自内容、研修等を充実する。

人口変動を見据えた高齢者施策について

Q. 高齢者の人口動向を捉え施設整備や介護予防等計画的な取組を
A. 次期計画で総合施策を示す。

ICTを活用した発達支援を

Q. オンライン療育の検討を
A. 国の検証を踏まえ研究する。

少子化対策・人口変動を踏まえたまちづくりについて

Q. さまざまな施設を総合的に整備するべき
A. 人口構造の変化を見据え、持続可能なまちづくりに取り組む。

空き家の活用について

Q. 空き家を実態調査し活用を
A. 地域の情報も集め調査に取り組む。

歴史的建造物やみどりの保全について

Q. 景観審議会の提言の具体化を
A. 支援制度の早期運用を目指す。

都市型水害対策の強化について

Q. 都市型水害対策の強化を
A. 東京都と連携し対策を強化する。

区立学校の火災安全対策について

Q. 点検、訓練、研修の強化を
A. 安全対策の徹底を不断に行う。

教員の盗撮等の防止について

Q. 性暴力防止策の強化を
A. 学校・園での私物端末禁止等を徹底する。

私物端末に頼らない業務環境整備について

Q. 私物に頼らず安心して教育活動を行える業務環境の整備を
A. 整備の充実を検討している。

盗撮事案を踏まえた再発防止を

Q. 区長部局と連携し再発防止を
A. 複数巡回等を全区で共有する。

麻布十番納涼まつりの食中毒について

Q. 指導啓発を強化し再発防止を
A. 窓口設置や正確な情報発信とともに再発防止に取り組む。

宿泊税による観光施策の財源確保について

Q. 宿泊税充当事業の積極活用を
A. 東京都の補助等を積極的に活用し持続可能な観光振興を進める。

民泊等の規制強化を

Q. 国への法改正要請の強化を
A. 国への要請を進めるとともに、区の条例改正を早期に検討する。

持続可能な財政運営について

Q. 区民への還元施策の予算化にあたり基準はあるのか。
A. 財政指標を総合的に勘案する。
Q. 区民税収入予測について
A. 複数パターンを試算している。

＊アフォーダブル住宅：子育て世帯等が手頃な家賃で安心して住むことができる賃貸住宅のこと。

長年住んできた区民への支援について

Q. 住み慣れた港区から追い出されないような施策を
A. 居住が安定するよう独自の支援を行うなど個々に寄り添い支援する。

全国連携の推進について

Q. 全国連携の方向性について
A. 相互の強みを生かし推進する。

豪雨への備えについて

Q. ハザードマップの配布等により、区民の行動変容につながったか
A. 浸水対策への関心が高まった。



Q. 活用法を動画等で周知を
A. 動画を作成し配信する。
Q. 防災アプリを直接周知し普及拡大を
A. 窓口等対面機会も活用し周知する。

デジタルサイネージとスマートポールについて

Q. 不具合が頻発しているが、現在の対応と今後のさらなる有効活用を
A. スマートポールは改善済み、デジタルサイネージを早期改善し、有効活用する。

成人の補聴器助成について

Q. 年齢の支援空白解消を
A. 効果的な支援を検討する。

補聴器購入費助成の拡充について

Q. 片耳難聴の助成の案内強化を
A. 案内を速やかに見直す。
Q. 必要時は両耳分助成を
A. 両耳分含め拡大を検討する。



高齢者施策の周知について

Q. 情報からの孤立を防ぐ取組を
A. 多様な手法で周知を強化する。

マンション建替え支援について

Q. 課題に応じ支援強化を
A. 長期修繕計画助成も検討する。

スポーツ機会の確保について

Q. 身近な運動環境の充実を
A. 民間連携と周知を強化する。

■■ 公明党議員団 ■■

女性の災害対応力の強化について

Q. 女性視点での備蓄品の整備を
A. 女性に配慮し避難所運営を行う。

避難行動要支援者対策について

Q. 避難行動要支援者の個別避難計画の実効性について問う
A. 計画に基づく訓練を行い、実効性を高め支援につなげる。

高齢者見守りICT化推進について

Q. 速やかな通報可能機器の導入について
A. 緊急センサー機器活用を検討する。

生活介護事業の受入体制について

Q. 工房アミの受入定員拡大と環境整備に取り組むべき
A. 令和９年度定員 60 名に拡大する方向に加え、障害特性や支援ニーズに応じた活動環境の充実を図る。

医療的ケア児等支援法改正の取組について

Q. 18 歳以降の日中活動及び居場所の確保に取り組むべき
A. 事業者が参入しやすい環境づくりや受入体制の充実に向けた支援策を検討する。
Q. 短期入所や緊急受入を含めた家族支援を拡充すべき
A. 短期入所併設グループホームの整備や在宅療養後方支援病床の活用、医療機関との連携を強化する。

Q. 人材の確保・育成・定着を一体的に支援すべき
A. 人材の確保・育成・定着を総合的に支援する施策の充実を検討する。
Q. 当事者とその家族が、生涯にわたって安心して港区で暮らし続けられる支援体制の構築に向けた、区長の決意を伺う
A. 医療的ケアが必要な人への包括的かつ切れ目のない支援の充実に全力で取り組む。



病児・病後児保育の充実について

Q. 予約方法を改善すること
A. 空き状況等のメール自動配信機能を追加予定としている。
Q. 訪問型保育等を充実すること
A. 補助拡充を検討し、送迎等を含め受入体制の充実に取り組む。

長期休業中の食事支援について

Q. 学童等の弁当代支援をすべき
A. 負担軽減を検討する。
Q. フードサポートの対象拡大を
A. 拡大を含め検討する。



夏休み中の体験格差解消について

Q. 体験機会をさらに広げること
A. 地区委員会支援と無料の体験機会を充実する。
Q. 経済的理由で諦めない支援を
A. 民間と連携し、子どもが体験を選べる支援を検討する。

緑内障検診について

Q. 令和９年度からの実施について検討状況を伺う
A. 令和８年度中に結論を得るよう議論を進め令和９年度予算化に取り組む。

夏の公園等における子どもの遊び場の確保について

Q. 子どもの外遊びの機会を保障するため暑熱対策を一層推進すべき

A. 木陰を作るなど、公園利用者の安全で快適な環境づくりを進める。

健康的なデジタル教育について

Q. デジタルの健康影響把握を

A. 睡眠や生活リズム、目の疲れ等も実態の把握を検討する。

Q. 専門家の知見を生かすこと

A. 医師等の知見を実態把握や施策立案に活用する。

Q. 健康・発達を踏まえ教科書選択を

A. 発達段階に応じ紙とデジタルのバランスを検討する。

スペシャルニーズアシスタント支援体制の充実について

Q. 専門職による支援体制強化を

A. 心理職の校内委員会参加を促し、継続的な助言につなげる。

Q. スペシャルニーズアシスタントの配置・時間拡充を

A. 必要数・時間を調査し、追加配置等の要望も周知する。

災害時の人的受援計画について

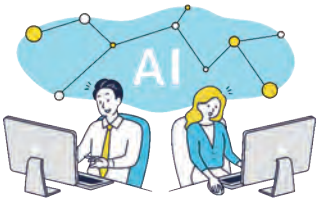
Q. 実効性向上にどう取り組むのか

A. 応援職員の受入を想定した具体的な訓練を実施し、検証する。

AIを活用しAXの推進について

Q. 行政サービスを、AI 前提で再設計する、AX を推進すべき

A. 港区版 AX を推進する。



立憲・みなと政策会議

ちぃばすの乗車料金について

Q. ちぃばすの子ども料金は一律 100 円、妊産婦は 19 年間据え置きで出産後 1 年まで、一定の所得世帯は保護者 1 名まで 3 歳まで無料となっている。子育て支援の観点から、区民の足となるちぃばす料金の見直しを

A. 区民から負担軽減を求める声も寄せられている。利用者のご意見やアンケート結果を参考にし、無料乗車の対象の拡大を含む、子育て世帯の移動支援のさらなる充実に向けて検討していく。



低所得子育て世帯への支援強化を

Q. 給食がない長期休みには、食料支援として、フードサポート事業の拡充、生活用品の配付等新たな支援策を講じるべきである

A. ひとり親世帯等フードサポート事業において、通常よりも提供量を増やすことや、手軽に栄養を摂取できる新たな品目の追加など子育て世帯の食事や生活を支えるさらなる支援策を検討していく。

給付型奨学金の拡充について

Q. 返済不要となる給付型奨学金制度の港区独自の給付額の増額等拡充をしていくべき

A. 低所得者を優先するのか、該当しない対象者との均衡や財政負担への配慮など整理する課題がある。多様な区民ニーズに応える効果的な手法について検討していく。

高齢者世帯への支援について

Q. ひとり暮らし高齢者は約 4 割。港区の理美容店を活用し、年に何回か無料で理美容サービスが受けられる仕組みをつくってほしい。外出する機会や社会との接点の確保、認知症の早期発見、見守りにつながる。区の考えは

A. ひとり暮らし高齢者などへの見守りと孤独・孤立解消につながる施策の充実を図る中で、理美容店との連携強化について検討する。



港区政策会議

水辺の学習会について

Q. 水辺の学習会を、単なる区民への啓発の場とせず、東京都や民間事業者と具体的な水辺の活用策を検討する場とする考えはあるか

A. 水辺の学習会を区民や事業者、そして行政が現状や課題を共有し、水辺の将来像を議論するための第一歩として、水辺を向いたまちづくりを推進していく。

東京モノレール新駅について

Q. 長年に渡り、芝浦アイランドにモノレール新駅を作ることを訴えてきたが、地域の意見を聴くためのアンケートを実施する考えはあるか。また関係者から技術面、採算面、制度面の意見を聴く場を設けて欲しいがいかがか

A. 近隣住民や関係事業者にアンケートの実施も含めて意見を伺うと共に、地域交通を学習会で取り上げる場合は、東京モノレール株式会社に声かけをする。

学習会の録画配信の実施について

Q. 学習会の録画を配信し、一定期間、視聴した区民や事業者から提案を受け付け、回答も公開することをして欲しい

A. 当日の動画を配信し、インターネットで質問や意見を募集する。

公平で透明なルール作りについて

Q. 既存事業者と新規参入者を問わず、同じ利用には同じ条件を適用する。公共空間や水域の許可条件、地域貢献、費用、手続きを一覧化した公平で分かりやすいルールを策定して欲しい

A. 関係者の意見も聴き公平で分かりやすいルールの在り方を検討する。

挑戦する区長の決意について

Q. 特別区の権限外となる水辺のまちづくりに挑戦する決意を伺う

A. 権限を持つ東京都や関係機関に積極的に働きかけ、区民の皆さんと描く水辺を向いたまちづくりを着実に大きく前に進めていく。





共産党議員団

平和の取組について

Q. 国に対し非核三原則を堅持することを求める港区の意思表明を

A. 意思表明は考えていないが、平和都市宣言の理念を発信し区民と共に平和の意識啓発を進める。



「和をのぞむ」碑

Q. 山の手空襲献花式参加の高齢者に配慮した対策をとること

A. 飲料水の提供や冷感タオルの配布など対策を検討する。

災害避難所の環境整備を

Q. ダンボールベッドは区内に備蓄すること

A. ベッドの区内備蓄やホテル等の避難場所の確保を加速する。

民泊及び旅館業法の規制強化を

Q. 条例改正を行うこと

A. 施設内に従業員常駐化も含め条例改正の検討を進めている。

私立小・中学校の給食費相当額支給を

Q. 不登校の児童等にも支給を

A. 相当額を支給する。

港区いのちの党

災害時に高齢者等の避難に支援を要する方を守る取組について

Q. 災害時避難行動要支援者登録名簿の登録対象拡大、居住地の災害リスクを踏まえた計画の作成及び計画の実効性を高めること

A. 登録対象の拡大も含めて検討する。各種災害を想定した実効性の高い内容となるよう取り組む。訓練を行い、実効性を高める。

区施設の防災力強化について

Q. 災害対応設備などの現状を再確認し、自力での避難が困難な方を守る対策を一層強化すること。避難所における支援の迅速化や支援の長期化を想定した人的不足を補う仕組みを構築すること

A. 施設管理部門と関係部局が連携し現状を再確認の上、必要な対策を講じる。訓練を重ね、運用を検証し、改善を図るとともに、さまざまな手法を検討する。

都民ファーストの会

保育士（一時預かり）の待遇改善について

Q. 認可保育園等に従事する保育士との格差をなくすべき

A. 認可保育園等との均衡にも配慮し処遇改善や人材確保につながる支援構築に向けて検討する。

ひとり親家庭の自立支援について

Q. 支援につながっていない家庭に必要な支援をどのように届けるか

A. プッシュ型支援の充実とあわせ伴走支援も展開し、より一層推進する。

寿商品券について

Q. 現金による敬老祝金への変更等を今後検討すべき

A. 事業全体に渡る検討を進める。

ペットイベントの開催について

Q. 区立公園等を活用しペットイベントの開催を検討すべき

A. 区民が幅広く参加できるイベントの実施を検討する。

【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電　話　03-3578-2911

自民党議員団
電　話　03-3578-2927
ＦＡＸ　03-3578-2909

みなと未来会議
電　話　03-3578-2948
ＦＡＸ　03-3578-2854

公明党議員団
電　話　03-3578-2935
ＦＡＸ　03-3578-2937

立憲・みなと政策会議
電　話　03-3578-2938
ＦＡＸ　03-3578-2949

港区政策会議
電　話　03-3578-2960
ＦＡＸ　03-3578-2936

共産党議員団
電　話　03-3578-2945
ＦＡＸ　03-3578-2947

港区いのちの党
電　話　03-3578-2961

都民ファーストの会
電　話　03-3578-3220

小倉　りえこ
電　話　03-3578-3210

参政党の会
電　話　03-3578-2914

白石　さと美
電　話　03-3578-3218

保守系無所属
電　話　03-3578-2922

常任委員会の活動記録

●議案名　概要
○主な質疑

※議案は概要のみ掲載しています。詳しくは、左の二次元コードを読み取り「議案一覧」をご覧ください。

総　　務

●区長報告第11号　専決処分について
東麻布二丁目公共施設整備工事請負契約の変更
○木造建築と RCの建物価格の違い
○木材価格の改善

●区長報告第12号　専決処分について
港区立芝公園管理事務所新築工事請負契約の変更

●区長報告第13号　専決処分について
清掃車の交通事故の和解

●区長報告第14号　専決処分について
区道上のくぼみで沈んだ車体が道路の舗装と接触したことによる車両損傷事故の損害賠償額の決定
○今後同様の事案が発生した場合の対応策
○区の賠償の判断基準

●議案第72号　令和 8年度港区一般会計補正予算(第2号)
歳入歳出それぞれ22億 4,028万 4千円を追加し、総額をそれぞれ2,179億3,458万2千円とする

●議案第73号　令和 8年度港区介護保険会計補正予算(第2号)
歳入歳出それぞれ 10億 5,050万 2千円を追加し、総額をそれぞれ 213億 3,658万1千円とする
○スマートごみ箱の設置費用の内訳
○スマートごみ箱のデザイン

●議案第78号　工事請負契約の承認について
浜松町一丁目地区電線共同溝整備工事について、工事請負契約の承認を求める

●議案第79号　工事請負契約の承認について
港区芝園橋際公衆便所新築工事について、工事請負契約の承認を求める
○トイレの個室空間の確保
○防災機能の搭載

●議案第80号　工事請負契約の承認について
南麻布三・四・五丁目道路整備工事(歩道改良等)について、工事請負契約の承認を求める
○事故が起きた場所との関連
○工事による木の伐採

●議案第81号　工事請負契約の承認について
旧港区南麻布三丁目保育室解体工事について、工事請負契約の承認を求める
○本件に関する最初の契約
○プロポーザル結果の議会報告

●議案第82号　工事請負契約の承認について
港区みなとリサイクル清掃事務所防水等改修工事について、工事請負契約の承認を求める

●議案第83号　工事請負契約の変更について
港区立御田小学校新築工事について、契約金額を変更する

●議案第84号　物品の購入について
港区立みなと芸術センター舞台照明機器等を購入する
○みなと芸術センター開設のスキーム
○長期間1事業者と随意契約を結ぶケース

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項
◇港区独自の所得制限の設定に関する調査研究の実施
◇外郭団体に対する関与の在り方の見直しの方向性

保 健 福 祉

●議案第 69号　港区旅館業法施行条例及び港区公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例
サウナ施設における安全対策のための設備基準等を定める
○非常時の実効性の担保
○今後サウナを設置する予定の施設への対応

●議案第 70号　港区児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
国の「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等の一部改正を踏まえ、児童福祉施設の設置者等が講ずる児童対象性暴力等の防止に係る措置を義務づける基準を定める
○犯罪事実確認の手順とかかる日数
○照会する犯罪事実の内容

●議案第 71号　港区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例及び港区子ども医療費助成条例の一部を改正する条例
個人番号カードの提示による医療費の助成を可能とする
○ひとり親家庭等への支援の内容

●議案第90号　指定管理者の指定について
三田いきいきプラザ等の指定管理者を指定する

●議案第91号　指定管理者の指定について
南麻布いきいきプラザ等の指定管理者を指定する

●議案第92号　指定管理者の指定について
赤坂いきいきプラザ等の指定管理者を指定する

●議案第93号　指定管理者の指定について
豊岡いきいきプラザ等の指定管理者を指定する
○応募事業者が減少していることに対する区の受け止め
○夜間の人員体制

●議案第94号　指定管理者の指定について
特別養護老人ホーム白金の森等の指定管理者を指定する

●議案第95号　指定管理者の指定について
特別養護老人ホーム港南の郷等の指定管理者を指定する

●議案第96号　指定管理者の指定について
特別養護老人ホームサン・サン赤坂等の指定管理者を指定する
○過去5年間の離職率の推移
○医療的ケアの必要な利用者を定員の25%までしっかり受け入れること

●議案第97号　指定管理者の指定について
南麻布高齢者在宅サービスセンター等の指定管理者を指定する

●議案第98号　指定管理者の指定について
台場高齢者在宅サービスセンターの指定管理者を指定する

●議案第99号　指定管理者の指定について
北青山高齢者在宅サービスセンター等の指定管理者を指定する
○継続的な人材育成の仕組みや資格取得支援の具体的な内容
○シルバー人材センターの雇用拡大の可能性

●議案第100号　指定管理者の指定について
神明保育園の指定管理者を指定する

●議案第101号　指定管理者の指定について
東麻布保育園の指定管理者を指定する
○その他経費の基準を設けること
○障害者雇用率が未達成の理由

●議案第102号　指定管理者の指定について
赤坂子ども中高生プラザ等の指定管理者を指定する

●議案第103号　指定管理者の指定について
高輪子ども中高生プラザの指定管理者を指定する

●議案第104号　指定管理者の指定について
神明子ども中高生プラザの指定管理者を指定する
○選考委員会がオンラインの場合の非公開の環境把握
○加減点評価の取り扱いが統一されていないこと

●議案第105号　指定管理者の指定について
芝浦アイランド児童高齢者交流プラザの指定管理者を指定する
○安定的な施設運営が選定の理由となっていること

●議案第106号　指定管理者の指定について
芝浦アイランドこども園の指定管理者を指定する
○１者しか手が挙がらない理由

●議案第107号　指定管理者の指定について
障害保健福祉センター分館の指定管理者を指定する
○本館と分館の間にある交差点の安全確保

●議案第108号　指定管理者の指定について
公衆浴場ふれあいの湯の指定管理者を指定する
○シルバー人材センターの人材雇用に対する区の考え

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項
◇（仮称）東麻布二丁目複合施設公共施設棟の愛称
◇避難行動要支援者訪問等事業の実施

建　　設

●議案第85号　指定管理者の指定について
麻布地区総合支所管内の区立公園等の指定管理者を指定する

●議案第86号　指定管理者の指定について
赤坂地区総合支所管内の区立公園等の指定管理者を指定する

●議案第87号　指定管理者の指定について
芝浦港南地区総合支所管内の区立公園等の指定管理者を指定する
○その他経費の透明性
○公園における花火利用時の点検

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項
◇港区まちづくりマスタープラン改定骨子案
◇都市計画道路補助線街路第 23 号線の新規事業認可取得

区 民 文 教

●議案第88号　指定管理者の指定について
大平台みなと荘の指定管理者を指定する
○料理の充実
○ＱＲコードを活用したスマートオーダー導入の是非

●議案第89号　指定管理者の指定について
産業振興センターの指定管理者を指定する
○産業振興センターの認知度の向上
○応募事業者が少ない原因

●議案第109号　指定管理者の指定について
区民斎場やすらぎ会館の指定管理者を指定する
○コロナ禍以前の利用率
○利用率向上の取組の検討

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項
◇臨海斎場施設整備事業の進捗
◇港区版ご当地ナンバープレートの導入に向けた意向調査の実施

特別委員会の活動記録

閉会中の委員会活動

●防災・危機管理等安全対策
◆主な報告事項
◇港区業務継続計画（新型インフルエンザ編）の改定

●DX推進・行財政等対策
◆主な報告事項
◇港区版ふるさと納税制度における「みなトク PAY ふるさと納税ポイント」の導入
◇「将来に向けた持続可能な区役所への改革」（素案）
◆行政視察
・ふるさと納税制度について（宝塚市）
・スマートシティ推進による DX 化と市民サービス向上の取組について（富山市）

●交通等対策
◆主な報告事項
◇港区総合交通計画改定のための区民アンケート調査の実施
◇港区自転車交通環境整備計画改定のための区民アンケート調査の実施

●海外修学旅行調査
◆主な報告事項
◇港区中学校海外修学旅行の区民アンケート結果等

議案等の審議結果

各会派の態度　○…賛成　×…反対

令和８年第３回定例会　案件名		自民党議員団	未来みなと会議	公明党議員団	立憲・みなと政策会議	港区議会政策	共産党議員団	港区いのちの党	都民ファーストの会	小倉りえこ	参政党の会	白石さと美	保守無所属系	議決結果
区長報告第11号	専決処分について（東麻布二丁目公共施設整備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第12号	専決処分について（港区立芝公園管理事務所新築工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第13号	専決処分について（和解）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第14号	専決処分について（損害賠償額の決定）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第69号	港区旅館業法施行条例及び港区公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第70号	港区児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	港区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例及び港区子ども医療費助成条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	令和8年度港区一般会計補正予算（第2号） ●歳入歳出それぞれ 22億4,028万4千円を追加し、総額をそれぞれ2,179億3,458万2千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	令和8年度港区介護保険会計補正予算（第2号） ●歳入歳出それぞれ10億5,050万2千円を追加し、総額をそれぞれ213億3,658万1千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第74号	令和7年度港区一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
議案第75号	令和7年度港区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
議案第76号	令和7年度港区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
議案第77号	令和7年度港区介護保険会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
議案第78号	工事請負契約の承認について（浜松町一丁目地区電線共同溝整備工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第79号	工事請負契約の承認について（港区芝園橋際公衆便所新築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第80号	工事請負契約の承認について（南麻布三・四・五丁目道路整備工事（歩道改良等））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第81号	工事請負契約の承認について（旧港区南麻布三丁目保育室解体工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第82号	工事請負契約の承認について（港区みなとリサイクル清掃事務所防水等改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第83号	工事請負契約の変更について（港区立御田小学校新築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第84号	物品の購入について（港区立みなと芸術センター舞台照明機器等）	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	原案可決
議案第85号	指定管理者の指定について（港区立狸穴公園等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第86号	指定管理者の指定について（港区立円通寺坂公園等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第87号	指定管理者の指定について（港区立芝浦公園等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第88号	指定管理者の指定について（港区立大平台みなと荘）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第89号	指定管理者の指定について（港区立産業振興センター）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第90号	指定管理者の指定について（港区立三田いきいきプラザ等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第91号	指定管理者の指定について（港区立南麻布いきいきプラザ等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第92号	指定管理者の指定について（港区立赤坂いきいきプラザ等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第93号	指定管理者の指定について（港区立豊岡いきいきプラザ等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第94号	指定管理者の指定について（港区立特別養護老人ホーム白金の森等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第95号	指定管理者の指定について（港区立特別養護老人ホーム港南の郷等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第96号	指定管理者の指定について（港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第97号	指定管理者の指定について（港区立南麻布高齢者在宅サービスセンター等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第98号	指定管理者の指定について（港区立台場高齢者在宅サービスセンター）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第99号	指定管理者の指定について（港区立北青山高齢者在宅サービスセンター等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第100号	指定管理者の指定について（港区立神明保育園）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第101号	指定管理者の指定について（港区立東麻布保育園）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第102号	指定管理者の指定について（港区立赤坂子ども中高生プラザ等）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第103号	指定管理者の指定について（港区立高輪子ども中高生プラザ）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第104号	指定管理者の指定について（港区立神明子ども中高生プラザ）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決

令和８年第３回定例会　案件名		議員団自民党	未来会議みなと	公明党議員団	立憲・みなと政策会議	港区議会政策会議	共産党議員団	港区いのちの党	都民ファーストの会	小倉りえこ	参政党の会	白石さと美	保守無所属系	議決結果
議案第105号	指定管理者の指定について（港区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第106号	指定管理者の指定について（港区立芝浦アイランドこども園）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第107号	指定管理者の指定について（港区立障害保健福祉センター分館）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第108号	指定管理者の指定について（港区立公衆浴場ふれあいの湯）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第109号	指定管理者の指定について（港区立区民斎場やすらぎ会館）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案第110号	港区監査委員の選任の同意について（西東　みはる君）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
請願8第7号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願8第8号	入墨を港区内の公共の場で見せないという努力義務を謳った条例を制定していただきたいという請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	不採択
請願8第9号	港区の施設運営のチェック機能の強化を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	不採択
請願8第10号	港区児童相談所に関する請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	不採択
請願8第11号	新型コロナワクチン接種後の健康状態の調査と開示、及びmRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業の中止を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	不採択
発案8第2号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

継続審査とした案件

区長提出案件

○港区長の在任期間に関する条例（令和7年2月19日提出）

皆さんから提出された請願

【審議した委員会】　総＝総務常任委員会　保＝保健福祉常任委員会　建＝建設常任委員会　区＝区民文教常任委員会　環＝環境等対策特別委員会

採択とした請願

総 固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願(令和8年9月11日受理)

不採択とした請願

総 入墨を港区内の公共の場で見せないという努力義務を謳った条例を制定していただきたいという請願(令和8年9月11日受理)
総 港区の施設運営のチェック機能の強化を求める請願(令和8年9月11日受理)
保 港区児童相談所に関する請願(令和8年9月11日受理)
保 新型コロナワクチン接種後の健康状態の調査と開示、及びmRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業の中止を求める請願(令和8年9月11日受理)

継続審査とした請願

環 羽田都心飛行ルートはやめ、従来の海上ルートに戻すよう国に求める請願(令和5年6月22日受理)
保 兄弟姉妹を同保育園に入園できるような制度改善に関する請願(令和5年9月12日受理)
区 都営住宅の自治会申請における設立同意書に関する請願(令和6年7月18日受理)
総 「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する請願(令和6年11月28日受理)
建 「(仮称)港区三田五丁目計画」に関する請願(令和6年11月28日受理)
総 防災士資格取得費用助成に関する請願(令和7年2月25日受理)
総 「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書」採択に関する請願(令和7年2月25日受理)
総 旧姓の通称使用を拡充し、第5次男女共同参画基本計画に沿った政策の推進を求める意見書の提出を求める請願(令和7年2月25日受理)
保 成年後見制度における区長申立に関する請願(令和7年2月25日受理)
区 区立本村幼稚園に関する請願(令和7年2月25日受理)
区 地方消費者行政の維持・強化のための対策を求める意見書を国会等に提出することを求める請願(令和7年11月28日受理)
保 知的障害者のためのグループホームおよびショートステイ施設設置に関する請願(令和8年2月20日受理)
総 議員監査委員の解任を求める請願(令和8年6月17日受理)
建 再開発協議会における住民の意見を反映させる制度作りを求める請願(令和8年6月17日受理)

意見書を提出しました（要旨）

● 固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

1　小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を、令和9年度以後も継続すること。
2　小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を令和9年度以後も継続すること。
3　商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を令和9年度以後も継続すること。

東京都知事　あて

お見舞い

令和８年７月28日に発生した熊本地震では、多数の死傷者や建物被害など、甚大な被害が生じました。

港区議会は被災された皆様に心からのお見舞いを申し上げるとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を願い、熊本市及び八代市へお見舞金をお送りしました。

また、区議会議員有志による義援金を、九州市議会議長会を通じて被災地域の支援のためにお送りしました。

ハラスメント防止研修会を実施しました

区議会議員一人ひとりがハラスメント防止について理解を深めるとともに、自らの言動が他者にどのような影響を与えるかなどを改めて考える機会として、7月28日に外部講師を招き全区議会議員を対象としたハラスメント防止研修会を実施しました。



風見利男議員逝去

風見利男港区議会議員は、8月21日に逝去されました。

謹んで哀悼の意を表し、故人のご冥福をお祈り申し上げます。



港区議会業務継続計画（港区議会BCP）を策定しました

港区議会では、大規模災害など緊急事態が起きた場合でも議会機能を維持するため、議会・議員の役割、連絡体制、活動基準などを定めた業務継続計画「区議会版 BCP」を策定しました。

（議会BCP）

議会人事の動き

会派の解散及び結成

令和８年８月１日付で「港区保守系議員団」が解散し、榎本茂議員と根本ゆう議員が「港区政策会議」、白石さと美議員が「白石　さと美」、新藤加菜議員が「保守系無所属」を新たにそれぞれ結成しました。

会派名称の変更

令和８年８月12日付で「港区れいわ新選組」の会派名称は「港区いのちの党」に変更になりました。
令和８年８月18日付で「立憲民主党議員団」の会派名称は「立憲・みなと政策会議」に変更になりました。

議員の連絡先の変更

新藤　加菜　　住所：港区芝公園 1-5-25　議会棟２階　保守系無所属控室
森　けいじろう　住所：港区芝公園 1-5-25　議会棟２階　港区いのちの党控室
根本　ゆう　　住所：港区芝公園 1-5-25　議会棟２階　港区政策会議控室

◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ8駅、JR（品川・高輪ゲートウェイ・田町・浜松町・新橋）5駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。
◆個別送付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。
◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。

【申し込み･問い合わせ】区議会事務局議会広報担当　電話　03-3578-2920

あとがき

令和8年第4回定例会は11月25日に開会する予定です。

編集委員
副議長　玉　木　まこと　　石　渡　ゆきこ
　　ま　せ　のりよし　　池　田　たけし